

5月25日

ほべつメロン

夏の味
初出荷



安心と安全。

安心・安全のまちづくりを進めていきます。最近、この「安心」と「安全」という言葉がどの自治体でもあたり前に使われるようになってきました。皆さんはこの「安心」「安全」という言葉を聞いてどんなまちづくりを思い描きますか。辞書を引くと「安心」は心配が無くなって気持ちが落ち着く様子、「安全」には身に危険を、物に損傷・損害を受ける恐れがない状態を意味しています。つまり、人や物が危険にさらされる心配がないまちづくりが安心・安全のまちづくりということになります。

安心・安全のまちづくりが求められる背景

本町では、昨年8月の大雨災害や平成15年の台風・十勝沖地震など、これまで自然災害が町民や財産に多大な影響を及ぼしてきました。こういった災害に備えるために日頃から地域や家庭で防災意識を高めることが必要であり、災害時には地域で助け合い、支え合うような自主防災組織の育成など総合的な防災対策が求められています。もちろん、災害情報

の正確・迅速な伝達とともに治山・治水対策の強化や河川・海岸環境の整備と保全、道路交通網の整備など災害に強いまちづくりを進めていく

商工会青年部の防犯活動

— 私たちも見守ります! —



鵜川町商工会青年部・穂別町商工会青年部では、社会貢献事業の一環としてそれぞれの地区で「全国統一防犯活動 子ども見守り隊」と称した、防犯パトロールを実施しています。この取り組みは、全国の商工会青年部員が自主的な防犯活動を行い、安全な地域づくりに貢献することを目的としています。なお、パトロール中の車には「子ども見守り隊」と書かれたステッカーが貼られています。見かけたら声をかけよう!

平成19年度 安心・安全のための 町の主な事業

いつ発生するかわからない災害。

いつ巻き込まれるか心配な犯罪。

そんな皆さんの不安を解消するために

平成19年度はこんな事業を実施します。

安心・安全のまちづくり事業

防災対策事業 …8,321千円 防災会議の開催、防災資機材の整備、耐震改修促進計画の策定

交通安全運動 …6,131千円 交通安全指導員報酬、交通安全推進協議会・交通安全協会補助など交通安全推進事業費

防犯対策 …9,193千円 防犯・安全対策経費、防犯協会交付金、街路灯の整備など

学校教育と生涯学習の推進事業

児童生徒保健 …5,542千円 児童生徒定期健康診断、災害共済・交通傷害保険加入、防犯ブザー配布経費

上記のほか、鵜川地域協議会の提言を受けて
次の事業にも取り組みます。

特色ある地域づくり事業【安心・安全のまちづくり事業】

自主防災組織 … 180千円 自主防災組織の組織化、防災訓練の実施

防犯パトロール … 540千円 防犯パトロールの資材整備
実施事業



守られています。

ことも重要です。ただ、「安心」「安全」は災害対策だけではありません。最近、忍び込み事件をはじめとする犯罪が町内で発生しているほか、全国に目を向けると登下校中の児童を狙った痛ましい事件が発生するなど、現在治安が脅かされようとしています。さらに火災や交通事故なども近年町内で多く発生していることからこれらの対策も必要です。このように「安心」「安全」の範囲は幅広く、むかわ町では住民の生命、財産を保護するため、地域防災計画やハザードマップの策定、防犯環境などを整備していくことによって安心して安全に暮らせるまちづくりを推進しています。

鵜川地域協議会で提言した 安心・安全のまちづくり

こうした背景を踏まえ、鵜川地域協議会では、安心・安全のまちづくりに関する提言について協議を行い、「防災対策」と「児童生徒の安全確保」の2点を提言書としてまとめ、町へ提出しました。この提言を受けて町では、平成19年度において特色ある地域づくり事業の特別事業、地域自治区の重点的事业として安心・安全のまちづくり事業を取り組んでいくこととしています。

— 鵜川地域協議会 —

安心・安全のまちづくりに関する提言内容

1 防災対策について

- I 高齢者など災害時要援護者の支援や地域における防災体制を強化するため、自主防災機能の構築を促進すること。
 - 自主防災組織をはじめとした地域の防災体制整備の必要性に関する講習会や自治会町内会に対する個別説明の実施
 - モデル的な自主防災組織の設置促進と普及
- II 災害時には地域の情報連絡体制の活用を図ることとし、拠点となる世帯へ災害情報を確実に伝達できる仕組みを検討すること。

《付帯意見》

▷ 防災訓練等、疑似体験を通じた意識の高揚



2 児童生徒の安全確保について

- I 現在、PTAなどの団体を中心にパトロールなどの活動を実施していますが、自治会町内会をはじめ地区全体で児童生徒の安全確保に向けた取り組みを行って不審者の活動の防止を図ること。
 - 自犬の散歩やジョギングなどに併せた任意の巡回活動実施の働きかけ
 - 企業や団体等に対し業務用車両へのステッカー貼付を依頼し、地域ぐるみの活動を促進
 - 「ひなんの家協力地域」の一層の普及
※周知徹底、設置場所の点検
- II 児童生徒に対し「自分の安全は自分で守る」指導を徹底すること。
 - 防犯ブザー携行の確認徹底
※家庭での指導含む
 - 危険箇所を図示した「安全マップ」作成の継続と有効活用
- III 防災行政無線などを活用し、不審者情報を迅速に伝達すること。

《付帯意見》

- ▷ 家庭における子どもとの対話
- ▷ 「見知らぬ車には乗らない」指導の徹底
- ▷ 交通安全対策の充実
- ▷ 防犯訓練の徹底

黄色いじゅうたんを敷き詰めたたんぽぽ公園で 笑顔満開のたんぽぽフェスティバル

春の一大イベント「たんぽぽフェスティバル」(同実行委員会主催)が5月20日、たんぽぽ公園で開かれました。晴天に恵まれましたが、強風の影響で肌寒い一日となったにもかかわらず、この日、約2万人の行楽客が訪れ黄色いたんぽぽの絨毯を敷き詰めた公園で祭りを楽しみました。午前10時から幼児によるちびっこ遊戯や鶴川中学校、鶴川高校の各吹奏楽部演奏、栗原ちあきさんの歌謡ショーなど多くの催しが行われたほか、黄色いテントが並んだ「たんぽぽ商店街」で地元産の野

菜や焼きししゃもなどが売られたほか、ジャンボ鍋やもちまきなどのイベントも行われました。なかでも、イベント名物となっている、直径5mの鍋で3千人分の豚汁を無料で振る舞う「ジャンボ鍋」は長い行列をつくり、人気を呼んでいました。また、今年は同フェスティバル20回記念と鶴川町商工会青年部結成40周年を記念して、子どもの人気キャラクターショー「仮面ライダー電王ショー」が行われ、子どもたちは、サインや記念撮影をしてもらい、大喜びでした。



↑イベント名物、直径5mのジャンボ鍋でつくる豚汁



↑青空に包まれたフェスティバル会場



↑買い物客で賑わった「たんぽぽ商店街」

**！落とし物に
心当たりありませんか**
「車の鍵」、「家の鍵」、「携帯用デジタル音楽プレーヤー」、「メモリーカード」、「ビデオレンズ」など、フェスティバル会場での落とし物が届いております。
心当たりのある方は、実行委員会事務局(☎42-2416)へ連絡を！



↑祭りを盛り上げたちびっこ遊戯

むかわ NEWS FLASH

SURPRISE

HOT

TOPICS

CULTURE

EVENT



「むかわ」に関わる
ニュースをお待ちしています。

☑本庁企画課企画広報係

☎0145-42-2412

☑穂別総合支所地域振興課

☎0145-45-2112

4月29日

PLANTING

将来の桜名所に… 豊城地区に苗木を植樹

4月29日、豊城地区の町有地を将来、桜の名所にしようと町民約70人が集まり、オオヤマザクラの苗木250本(日本さくらの会寄贈)を植樹しました。この日は、好天に恵まれ、参加者は苗木を植えた後、鹿などの食害から守るために1本1本にヘキサチューブ(苗木を保護する筒)で被覆しました。植樹後は、「宝くじ桜植栽地」と書かれた記念碑の除幕セレモニーも行われ、参加者は「順調に生育して、『豊城桜の丘』として町民の憩いの場になってほしい。」と強い期待を寄せていました。



苗木を植樹するため、スコップで穴を掘る親子

4月29日

EVENT

おかげさまで10周年 四季の館で記念イベント

四季の館がオープンして10周年を記念して4月29日、「まる十年記念誕生祭」が同館で開かれました。この日、施設内では南京玉すだれや大道芸、ビンゴ大会、ジャズライブなど多彩なイベントが行われ、家族連れなど多くの行楽客で賑わいました。同館はオープンした平成9年以来、まちの顔として多くの利用者に親しまれてきました。主催者の(株)果夢工房・小金澤俊郎社長は、「皆さまのおかげで10周年を迎えられた。これからも愛される四季の館を目指します」と話していました。



多くの見物客で賑わった南京玉すだれ

4月30日

GARDEN

宮沢賢治のイーハトーブ 「涙ぐむ眼」をパンジーで

4月30日、穂別富内地区で「銀河鉄道の里づくり委員会」主催による花壇「涙ぐむ眼」の整備が行われました。地域の小学生からお年寄りまで約100人が参加し、用意された約2千株のパンジーを植栽し色鮮やかな花壇が整備されました。この「涙ぐむ眼」は宮沢賢治のイーハトーブ理念のもと平成元年に富内銀河ステーションに整備され地域住民の手により大切に守られ続けてきました。花壇整備終了後には、参加者全員でバーベキューが行われ一足早いお花見を満喫していました。



きれいに整備された「涙ぐむ眼」を前に記念撮影

5月3日～
5月5日

TRAINING CAMP

目指せ！日本一！ 穂別でGW強化合宿

女性野球のクラブチーム「札幌シェールズ」が5月3日から3日間、穂別地区で合宿を行いました。札幌シェールズは昨年の全国大会準優勝の強豪チーム。キャプテンの出身が穂別であることが縁で実現した今回の合宿。夜間練習用の照明設備を設置するなど地元企業も協力。中学生から30代までの幅広い年齢層ながらチームワークが良く笑顔が絶えないチームに竹中監督は「今年こそ日本一になりたい」と意欲満々。合宿中は穂別中学校と練習試合をするなど交流も行われました。



穂別中学校との練習試合に臨む選手達

5月11日

LEARNING

日々健康、日々勉強 穂別ことぶき学級開級

平成19年度「穂別ことぶき学級」の開級式が5月11日に行われ、約60人が参加しました。学級委員長の木澤教育長は「まちづくりは人づくり、むかわを明るく豊かな町にするために、鶴川地区の高齢者大学と交流を深め、将来的にはお互いが無理なく統合できるようにしましょう」とあいさつ。引き続き行われた集合学習では、保健師が講師を務め「気をつけよう、甘い言葉と硬い身体」と題しユーモアを交えながら講演しました。参加者は時折笑みを浮かべながらも真剣に耳を傾けていました。



たくさんの生徒の前で挨拶する運営委員の方々

5月12日

OBSERVATION

むかわの春の自然を満喫 春のふるさと自然観察会

まちの自然を肌で感じながら学習しようと「春のふるさと自然観察会」(教育委員会主催)が5月12日、生田小学校周辺で開かれました。天気にも恵まれ、子どもから大人まで約60人が参加して野山を歩き、野口徹夫さんやネイチャー研究会inむかわの皆さんが講師となり、花や野草などを観察しました。昼食時には、ふき、たらんぼ、こごみなど揚げたての天ぷらのサービスもあり大好評でした。参加した安田智美さんは「いろんな花があり、とても楽しかった」と話してくれました。



木の実を楽しそうに観察する子どもたち

お誕生日おめでとう！

6月生まれの おかわっこ

マイフォームはフー、
ひこうき、しゅぽです。
友紀恵ママより



(H 17・6・11 生) 丹羽 諒雅 (にわ りょうが)

いつも元気で活発な優豪。
これからも元気で弟の面
倒をみてネ！
麻美ママより



(H 17・6・17 生) 坂 優豪 (さか ゆうご)

明るく元気に成長して下
さい。
みよこママより



(H 17・6・18 生) 佐々木 颯大 (ささき そうた)

シャボン玉が大好きなヤ
ンチャなせなです。
理恵ママより



(H 17・6・20 生) 遠藤 星那 (えんどう せな)

やんちゃでイタスラ大好
きな大和。元気でやさし
い子に育ってね。
ゆかりママより



(H 17・6・28 生) 亀田 大和 (かめだ やまと)

甘えん坊でわがままな楓
だけど、素直な子になっ
てね！
尚美ママより



(H 17・6・30 生) 森上 楓 (もりがみ かえで)

5月8日

COMMENDATION

鷗川ライオンズクラブが日本赤十字社から 社業功労者社長特別表彰を受章

33年間にわたり、献血協力・推進活動が続けてきた鷗川ライオンズクラブ(吉田紀晃会長)に、この度日本赤十字社から社業功労者社長特別表彰が贈られました。表彰状は5月8日に、明治神宮会館(東京都)で開かれた平成19年全国赤十字大会において、日本赤十字社・近衛忠輝社長から全国164団体の同受賞者代表として、直接手渡されました。大会には、皇后陛下もご臨席される中、出席した吉田紀晃会長は「1時間以上にも及んだリハーサルを行い、本番は少し緊張しましたが、無事に授与式を終

えてホッとしました。これまで当然のこととしてやってきた取り組みに対して、このような表彰をいただくとは思っていませんでしたが大変光栄です。皇后陛下の笑顔が鮮明に印象に残っております」と大会を振り返った感想を述べました。同クラブは、昭和49年から毎年献血協力してきており、これまでの献血量は200万ccを超えています。また、最近では献血された町民などに「次回もまたご協力を」と記載したメッセージと6個入りの卵を配るなど、献血推進活動にも力を入れていました。



↑日本赤十字社から社業功労者社長特別表彰を受章した吉田紀晃会長



↑四季の館前で行った推進活動



↑穂別高校前で行った推進活動

世界中で北海道が一番好き 食の安全を届ける農業がしたい

循環型農業を目指す農業者



vol.14

Mukawa Human Life Interview

プロフィール

ひろせ とおる
■廣瀬 亨さん／39歳

岡山県出身。地元の高校を卒業後、九州宮崎県の大学に進学するも旅に出るために中退。

20代は世界中を「放浪の旅」。

帰国後、日本一周を目指し

北海道札幌市へ。農業研修を経て

平成14年、新規就農者として

旧穂別町に。現在、奥さんとお子さんの3人暮らし。

目標は1000羽
病気を治す卵を作りたい

毎日何気なく食べている「食」について考えている人はどれほどいるだろう。その「食」の大切さを真剣に考え、農業を実践している人がいる。

「若い頃に世界中を旅した。いろいろな国を巡り、食の大切さを実感した。食に関わる仕事がしたいと思い、農業を志した」と話してくれたのは、現在穂別豊田地区で鶏卵業を営む廣瀬さん。札幌での農業研修中に穂別の農家を紹介されたのが縁でこの地へ。「ここに来るまで穂別なんて全然知らなかった。でも、北海道らしくない山なみや川の流れが故郷にそっくり。何か不思議な縁を感じる。妻も田舎好きで良かった」と笑顔で話す。

現在400羽の親鶏と250羽の雛鳥を飼育し、1日約300個の卵を出荷している。忙しい、休みがない、実家が遠いなど当初描いていた夢と現実とのギャップもたくさんある。「生ものだからその日に売れ残ったものは、原料として工場に出荷するしかない。たくさんの人に食べてもらいたい。そのために販売経路の確立が今後



廣瀬さんの卵
「天鶏卵」

の問題」と経営の難しさも。インターネット販売を手がけるなどして少しずつだが本州方面の認知度も上がっている。「ぼん

た市場」や「はくあ」には札幌や千歳から「卵」を買い求めるお客さまも来るなど人気も上々。「穂別は本当にいいところだと思ふ。世界中を旅したけど北海道が一番いい。穂別には道東や道央にはない落ち着きがある。山菜も取り放題。親も観光を兼ねて遊びに来てくれる」「農業はすべて自分の責任。自分の考えや判断で結果が変わる。すべて自分に返ってくる」と農業のおもしろさも教えてくれた。

将来の目標を伺ったところ「3年を過ぎやつと鶏糞も出せるようになった。これからは畑作にも取り組み循環型の農業をめざしたい。目標は1000羽」と力強く目標を語ってくれた。「食を考え真剣に農業に取り組むその姿は目標の早期実現を予感させる。」

このコーナーでは、むかわ町在住のいろいろな人・団体を毎月紹介していきます。
本町に住む方で、紹介したい人・団体がいる方は、本庁または支所の広報担当にご一報を！

小さなまちで大きく輝く 

穂別診療所だより

新しい診療所は 7月9日(月)オープン

むかわ町国民健康保険穂別診療所では、7月9日(月)に新診療所をオープンします。当日は、午前8時30分より開所式が予定されています。

一方、7月5日(木)から6日(金)までは、診療所の引っ越し作業と電子カルテ稼働準備のため

に両日とも一般外来と夜間救急外来は、お休みさせていただきます。救急時の搬送先は、鶴川厚生病院さんをお願いしております。

町民の皆様には、大変ご迷惑をおかけすることになりますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

▶▶新診療所オープンまでのスケジュール

6月30日(土)	施設見学会 (救急外来受入)
7月1日(日)	(救急外来受入)
7月2日(月)	院外処方せんの発行開始 (通常診療)
7月3日(火)	通常診療
7月4日(水)	通常診療
7月5日(木)	引っ越し作業 (一般外来・救急外来休診)
7月6日(金)	引っ越し作業 (一般外来・救急外来休診)
7月7日(土)	引っ越し作業 (救急外来受入)
7月8日(日)	電子カルテ最終リハーサル (救急外来受入)
7月9日(月)	新診療所オープン (通常診療)

施設見学会のご案内

- ▶日時 6月30日(土)
午前9時～12時30分
 - ▶会場 新診療所
※現診療所の裏手
- 診療所オープン前に施設内を見学し、医療機器などの説明が受けられます。ぜひ、見学会にお越しください。
※当日の見学会は午前中で終了します。遅れずにご来所ください。

一般外来のお薬は院外処方せんへ

穂別診療所では、7月から一般外来の調剤(お薬)は、院外処方せんへ切り替わります。
これにより、お会計終了後に院外処方せんを発行しますので、この処方せんを持参のうえ、民間の調剤薬局(保険薬局)にて、お薬をお買い求めいただくことになります。

新しい診療所
いよいよ完成!

かかりつけ医の四方山話し⑬

いよいよ、新しい診療所が完成します。5月末から医療器械などが搬入され、

6月30日(土)に施設見学会、7月9日(月)にオープンの予定です。電子カルテ

も導入するため、現在職員全員が研修を受けています。病棟やリハビリ室も含め

全体的に広めに造られており、患者様の療養環境もかなりよくなると思います。

また、事務部門は診療所の事務および保健介

護課、地域包括支援センターが同じ建物内に同居

いたしますので、医療・保健・福祉が一体となった

サービスを提供可能となります。

引越し前後につきましては、様々な混乱も予想さ

れるため、一時的に外来を休診せざるを得ない日もございます。住民の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、なにとぞご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

新しい診療所になりました。今までの通りの経営理念のもと、住民の皆様から信頼され、安心を与えてゆける診療所を目指して職員一丸となって頑張っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



長 宏 崇
所 長
ひろ たく
き ち

このコーナーは、医療や福祉についてむかわ町国民健康保険穂別診療所の医師3名が交替で担当します。

ご存じですか？

ご利用ください

出産育児一時金委任払い制度

お子さんを出産するときは多額の費用がかかります。

むかわ町国民健康保険では、出産費用の負担を少しでも軽くして、安心して出産を迎えていただくために、5月から受取代理による出産育児一時金の精算を行うことができる制度を実施します。

出産育児一時金委任払い制度ってどんな制度？

出産育児一時金委任払い制度とは、出産する方の経済的負担を軽くするために、国民健康保険（以下「国保」という。）が出産育児一時金を分娩を行う医療機関などへ分娩費用として直接支払う制度です。出産を予定している国保の加入者について、事前に申請すれば、出産育児一時金35万円を上限として、そこから国保が医療機関などに出産費用を支払います。国保加入者は、出産費用が35万円を超えていれば超えた分だけ医療機関に支払い、出産費用が35万円に満たなければ35万円から出産費用を引いた差額が国

保からその世帯の世帯主に支給されます。ただし、出産費用のうち保険給付の対象（帝王切開や吸引など）となったものは除きます。また、医療機関などの都合により、委任払い制度に対応できない場合は、この制度を利用できませんので、必ず出産を予定している医療機関などの同意を得た上で申請してください。

出産育児一時金

国保の加入者が妊娠4か月を超えて出産したとき、35万円が出産育児一時金としてその世帯主に支給されます。
※医師の証明があれば、妊娠4か月以降の死産、流産でも支給されます。



出産育児一時金委任払い制度の手続き方法

- ① 役場の国保担当窓口で受領委任払申請書（以下「申請書」）を受け取る。
- ② 申請書に必要事項を記入し、出産予定の医療機関等で受取代理の権限委任欄に記入してもらう。
- ③ 申請書と国保の保険証、母子健康手帳または妊娠証明書、印鑑、振込先口座がわかるものを持参のうえ、役場の国保担当

窓口（本庁／支所窓口）に申請をする。

- ④ むかわ町で審査し、承認（不承認）の決定を行い、申請者・医療機関等に通知する。
- ⑤ 出産後、医療機関等からむかわ町に出産費用の請求書と出生証明書の写しが提出されますので、出産費用の金額に応じて、むかわ町が出産育児一時金を医療機関等に支払うことになります。

※国保税の滞納者は対象とならない場合があります。

case1
出産費用
40万円

出産前に役場で申請し、承認された場合



35万円を超える費用（5万円）の支払い

国保被保険者



※出産後、35万円はむかわ町から病院に支払われます。

case2
出産費用
30万円

出産前に役場で申請し、承認された場合



支払いの必要はありません

国保被保険者



※出産後、30万円はむかわ町から病院に支払われ、残り5万円は申請時に指定口座に振り込みます。

▶ 問い合わせ 役場【本庁】町民サービス課国保係 ☎42-2414 / 【支所】町民課国保担当 ☎45-2114

案内

guidance

「ご利用ください！」 地場産品創出支援事業

むかわ町では、地元産の農畜産物や水産物などを活用した加工商品の開発などの事業にかかる経費の一部を補助し、地場産品の創出を図ることを目的とした地場産品創出支援事業を行っています。地元産のジャガイモでつくられた「コロッケ」、本町で生産された豚肉を利用したソーセージなど、既にこれまで多数の地場産品がこの事業の支援を受けて町内で販売され、好評を得ています。

興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

▼対象 町内在住の個人または団体
▼補助金額 補助対象事業にかかる経費

※限度額は10万円

▼申請方法 所定の申請書と計画書のほか説明資料を添付して申請先に提出してください。

※所定の様式は申請先にお求めを！
▼助成の決定 申請書の内容を審査し、助成することが適当と認められた場合は申請者に文書で通知します。

▼申請先・問い合わせ 【本庁】商工水産観光課(42)2416 / 【支所】農林商工課(45)2115 まで

事前に申し込みください 無料で相談に応じます

お金の貸し借り・借家、借地のトラブル・離婚・遺産相続などの相談をお受けします。相談料は無料で、相談内容が外部に漏れることはありませんので、安心してご相談ください。なお、相談したい方は、事前に申込先へお申し込みください。

▼日時 6月8日(金)

午後1時30分～4時

▼会場 産業会館1階相談室

▼相談員 吉川 忠利弁護士

▼申込先・問い合わせ 【本庁】町民サービス課(42)2414 まで

イジメで悩んでいる方へ 一人で悩まずに相談を！

イジメなどのことで悩んでいる子どもたちや若者はいませんか。また、子どものイジメの対応などで悩んでいる保護者の方はいませんか。

むかわ町教育委員会では、そんな悩みを抱えている方の相談に応じています。一人で悩まずに遠慮なく相談してください。相談の秘密は必ず守ります。

▼受付 毎週月曜日～金曜日

午前9時～午後5時

※年末年始・祝日を除く

▼電話 (42)5555

▼問い合わせ 【本庁】社会教育課

名刺台紙作成の趣旨

新町誕生から1年を経過しましたが、今後はさらに町外に広く「むかわ町」をPRする必要があります。このため、町内の印刷業者2社がデザイン、レイアウトに工夫を凝らしてむかわ町をPRする名刺台紙を作成いたしました。どなたでも発注できますので、ぜひご利用ください。

—サンプル④(裏面)—



—サンプル③(裏面)—



むかわ 太郎

〒054-0000
北海道勇払郡むかわ町穂別〇〇番地
TEL (0145) 〇〇-〇〇〇〇
FAX (0145) 〇〇-〇〇〇〇

蔵川ししゃも



クビナガリュウ



たんぼほ公園

むかわ 太郎

〒054-0000
北海道勇払郡むかわ町穂別〇〇番地
TEL (0145) 〇〇-〇〇〇〇
FAX (0145) 〇〇-〇〇〇〇

流送まつり



—サンプル①(表面)—

—サンプル②(表面)—

名刺台紙の発注方法

4種類の名刺台紙の見本は、役場【本庁】商工水産観光課、【支所】農林商工課、穂別観光協会、穂別観光協会にそれぞれ置いてあります。希望する方は、お好みの台紙を選び、①②の表面タイプは穂別誠和学園(☎46-6014)へ、③④の裏面タイプは清文堂印刷株式会社(☎42-2118)へ直接発注してください。

※代金は自己負担になります。

名刺でむかわ町をPRしませんか。

むかわ消防 News



さくら保育所(春日)で春の火災予防運動を行いました

春の火災予防運動にちなみ、胆振東部消防組合鶴川支署と鶴川消防団女性団員が4月26日、町内のさくら保育所で、同保育所の園児と春日地区の老人クラブのお年寄りなど23人にパネルシアターや「火の用心〇×クイズ」、「火の用心かるた」などを行い、火災予防の大切さを呼びかけました。これらの行事を通して、園児とお年寄りは楽しく世代を越えて交流を深めることができました。



中国農業研修生60人に防火研修会を行いました

鶴川農業協同組合の中国農業研修生事業に参加している、中国から来町している研修生60人に対し4月26日、胆振東部消防組合鶴川支署が防火研修会を実施しました。この研修では、火災の発生原因や火の周りの危険、消火器の取扱方法など実演を交えながらわかりやすく指導しました。研修を受けた参加者は、文化の違いにとまどいながらも、真剣な表情で講師のお話を聞いていました。



【町の花】
ツツジ

案内

guidance

6月7日に開設します!

困りごとなんでも特設相談所

毎日の生活の中で「いじめ・差別」「家庭内での暴力」「職場での嫌がらせ」「ストーカー」など人権問題と感じたり、不動産・金銭のトラブル、相続、戸籍など法律の内容がわからないなどの困り事がある方のために「困りごとなんでも特設相談所」を開設します。相談内容の秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

▼日時 6月7日(木)
午後1時～4時

▼会場 【鶴川地区】産業会館相談室(1階)／【穂別地区】町民センター第2会議室(1階)

▼相談員 人権擁護委員

▼相談料 無料

▼問い合わせ

●札幌法務局苫小牧支局：☎0144(34)7151まで

●役場(本庁)町民サービス課：☎(42)2414まで

●役場(支所)町民課：☎(45)2114まで

中学生の主張を聞こう! むかわ町少年の主張大会

町内3校の中学生6名が日頃思っていることや感じていることを発表する「むかわ町少年の主張大会」が開催されます。一般の方も傍聴できますので、ぜひ中学生の主張を聞いてみませんか?

▼日時 6月22日(金)
午後2時～3時

▼会場 穂別中学校体育館

▼問い合わせ 【本庁】社会教育課 ☎(42)2487／【支所】教育振興課 ☎(45)2113まで

鍛えた腕前試しませんか パークゴルフ大会のご案内

毎年恒例の「オープン杯兼道新杯東胆振大会穂別地区予選パークゴルフ大会」(むかわ町教育委員会・北海道新聞社苫小牧支局主催)を開催します。なお、本大会(道新杯限定)の上位入賞者には、道新杯東胆振大会の出場資格が与えられます。

▼日時 6月24日(日)午前9時30分
※受付は午前9時～／開会式は午前9時15分

▼会場 穂別ふれあいパークゴルフ場

▼参加料 無料(コース使用料なし)

▼参加資格

●オープン杯：むかわ町民

●道新杯：穂別地区の住民

▼申込期限 6月15日(金)

▼申込先・問い合わせ 【支所】教育振興課 ☎(45)2113まで

エイズ感染が心配な方へ HIV抗体検査のご案内

6月1日から6月7日まではHIV抗体検査の普及週間です。苫小牧保健所では、定例(月4回)の検査に加え、この期間に日中及び夜間検査(要予約)を実施します。HIVは誰でもかかる可能性のある病気です。感染の心配のある方は検査を受けられることをオススメします。相談や検査予約はエイズ専用電話へ連絡ください。

▼日時

①6月6日(水)午前9時～午後7時

②6月7日(木)午前9時～午後7時

▼会場 苫小牧保健所

▼検査料金 無料

▼申し込み 要予約

▼検査予約・問い合わせ 苫小牧保健所エイズ専用電話 ☎0144(35)7474まで

似湾、富内郵便局で
次の交付サービスが始まります。

- ① 住民票(世帯一部・世帯全員)
- ② 印鑑証明書
- ③ 納税・固定資産評価・所得証明書
- ④ 戸籍及び除籍の謄本(全部事項証明書)・
抄本(一部事項証明書)・戸籍の附票

<申請の際の注意点>

郵便局での申請は、本人確認のため
運転免許証・パスポート・健康保険証など
身分証明になるものをご持参ください。

- 住民票～同一世帯内の方なら申請可
- 印鑑証明書～本人の印鑑登録証が必要
※旧鶴川町および旧穂別町の印鑑登録証では、
発行できません。本庁または支所でおかわ町の
印鑑登録証に引き替えてください。
- 納税・固定資産評価・所得証明書～同一世帯内
なら申請可
- 戸籍及び除籍・附票～同一戸籍内なら申請可

▶問い合わせ

役場【本庁】町民サービス課 ☎(42)2414
【支所】町民課 ☎(45)2114

※旭岡郵便局でも戸籍の取り扱いができますようになります。

7月から
似湾・富内郵便局で
証明書の交付サービスが始まります。

各郵便局の窓口時間

- 似湾郵便局
午前9時～午後4時
- 富内郵便局
午前9時～午後4時
- 旭岡郵便局
午前9時～午後4時

※土日・祝祭日、年末年始
(12月31日～1月5日)を除く



案内

guidance

今年度も推進します

北海道の福祉のまちづくり

北海道では、「北海道福祉のまちづくり条例」に基づき、障がいのある人や高齢者など、誰もが気軽に建物や道路、公園などを安心して快適に利用することができるよう、福祉のまちづくりを進めてきました。今年度も「北海道福祉のまちづくりコンクール」(福祉環境アドバイザー派遣事業)、「北海道福祉のまちづくり貸付金制度」を実施し、福祉のまちづくりを推進していきます。詳しいことは、問い合わせ先にお気軽にご連絡ください。

【福祉のまちづくりコンクール】

バリアフリー化された建物や障がい者・高齢者を支援する活動などを募集しています。自薦・他薦は問いません。詳しくは応募先まで。

【福祉環境アドバイザー派遣事業】

建物のバリアフリー整備や人材の養成などのまちづくり、福祉に対する関心を高める授業の専門家を派遣します。

【福祉のまちづくり資金貸付制度】

建物のバリアフリー化整備に低利で融資します。

▼応募先・問い合わせ 北海道福祉

基盤グループ ☎011-233141
11(内線25・617)まで

子ども向け事業を計画中の 団体の皆さんへ



むかわ町の子ども向け情報誌「むかわきっず」は、子ども対象の事業を中心とした記事を積極的に掲載していきます。事業を予定している団体などがありましたら、情報をお寄せください。※毎月、月末に発行しますので、記事掲載については15日までに情報の提供をお願いします。

【問い合わせ:教育委員会社会教育課】
☎42・2487/☎42・4994
✉ skyouiku@town.mukawa.lg.jp

リウマチ治療について 医療講演会あります

(社)日本リウマチ友の会北海道支部では、リウマチでお悩みの方やご家族の方を対象に知識を深めていただくために医療講演会を開催します。もちろん、一般の方も参加できますので、ぜひご参加ください。たくさんのご来場をお待ちしています。

▼日時 6月17日(日)

午後1時～4時

▼会場 苫小牧市民会館3階小ホール

▼テーマ リウマチの手術治療についてより良い日常生活を過ごすために

▼講師 柴田 定副院長(勸医協苫小牧病院)

▼参加費 無料

▼問い合わせ (社)日本リウマチ友の会北海道支部事務局・小倉 ☎0144(72)6330まで

いろんなニュースを
探し出す

ニュース **ファインダー**
NEWS FINDER



砺波市と2つの協定を締結 姉妹都市、災害時相互応援協定

山口町長と竹中町議会議員など7人が、本町と姉妹都市提携を結ぶ富山県砺波市(安念鉄夫市長)を訪問し4月24日、姉妹都市提携書に調印しました。砺波市とは、旧鷲川町と姉妹都市交流をしていた旧庄川町が平成16年に同市と合併したため、その後も新市「砺波市」としてこれまで交流を続けてきました。今回の調印は、互いに合併して新たなまちとなったことから、より関係を強固なものにするために改めて提携したもので、合わせて災害時における相互応援協定を締結しております。



お魚殖やす植樹運動

「魚つきの森」に900本を植樹
道民が主体となって、守り、育てていく森林に北海道の森づくり活動の象徴として、道から「魚つきの森」として認定された旭岡地区の町有林に5月13日、町民約120人がミズナラの苗木900本を植樹しました。この取り組みは平成8年度から始めた鷲川漁協女性部の活動が発展したもので、現在では町内の団体や住民(個人)で構成する「むかわ・森・川・海を守り隊」が主催し、「お魚殖やす植樹運動」として毎年多くの町民が参加しています。



【町の木】
イチイ

案内

guidance

募集しています

伝えたい日本の粋(すい)

総務省では、「伝えたい私たちの美しさ」と題して、自然、文化、芸術、伝統、技術などあらゆるものを対象に、なくてはならない日本らしさや日本ならではのものを募集しています。国籍・年齢などの応募資格はありませんので、ぜひ応募してください。

▼応募方法 ホームページ(<http://www.kantei.go.jp/be-nippon/>)で直接

応募するか、もしくは氏名、年齢、性別、職業、住所、連絡先を記入のうえ、郵送で応募ください。

▼応募期限 6月22日(金)

※当日消印有効

▼問い合わせ 内閣官房「美しい日

本の粋(すい)」係 03(5472)1350まで

労働保険年度更新の手続き
正しくお早めに!

労働保険の保険料は、毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間の単位として計算しています。事業者の皆さんは、平成18年度確定保険料と平成19年概算保険料の申告・納付の手続きが必要です。また、平成19年度の年度更新から、石綿(アスベスト)健康被害救済のための「一般拠出金」の申告・納付が始まります。

詳しい内容は、労働保険年度更新については苫小牧労働基準監督署に、雇用保険制度については苫小牧公共職業安定所にそれぞれお問い合わせください。

▼申告・納付期限 6月11日(月)

▼問い合わせ 苫小牧労働基準監督署 0144(33)7396 /

苫小牧公共職業安定所 0144(32)5221まで

国保税は 日専連カードでも 納付できます!

町では「日専連苫小牧」を指定代理納付者に指定し、国民健康保険税の納税を日専連のクレジットカードにより納税できることになりました。便利で納税忘れの心配のないクレジットカード納付をご利用ください。



— お問い合わせ —
■役場【本庁】財務課
☎0145(42)2413
■日専連苫小牧本店
☎0144(33)2000

生活

あなたの生活の強い味方

勤労者生活資金があります

本町にお住まいの勤労者に生活の安定と福祉の向上を図ることを目的に、生活するうえで必要な資金、勤労者生活資金の貸し付けを行っています。貸付対象となる方はぜひご利用ください。

▼対象

- ①むかわ町に1年以上お住まいの方
- ②町税を完納している方
- ③金融機関が確実に償還できると認めの方

▼貸付条件

- ①貸付金額は100万円以内
- ②貸付期間は7年以内
- ③貸付利率は毎年金融機関と協議のうえ決定

※平成19年度は2・25%（教育資金は1・91%）

④金融機関がその他の条件を定める場合があります

▼申請方法 北海道労働金庫苫小牧支店にご確認ください。

▼問い合わせ 北海道労働金庫苫小牧支店 0144(36)1212 / 【本庁】商工水産観光課 422416まで



環境美化にご協力を！
6月は「環境月間」

6月は広く環境の保全について関心と理解を深めるために全国的に様々な普及啓発事業が行われる「環境月間」です。町民の皆さんも「環境月間」の一環として、美しく清潔なまちにするため、次のことについてご協力ください。

【環境美化について】

- ①有害昆虫の発生や犯罪の防止のために所有する土地の草刈りや空き家の整理をしましょう。
- ②ゴミステーション周りの土地の所有者や近所の方のご迷惑にならないよう利用されている皆さんで協力しながら清掃しましょう。
- ③公園内や道路にフンの苦情が届いています。犬の散歩時は、飼い主は必ずフンを持ち帰りましょう。
- ④野外での焼却、不法投棄、空き缶などのポイ捨てはやめましょう。罰則の対象となります。

【スズメバチの予防対策について】

例年40カ所程度駆除している、スズメバチの巣が今年も多く発見されています。スズメバチを寄せ付けなためには、日頃から生け垣、庭木などの手入れをするとともに、ジュース類の空き瓶などは洗って出すようにしてください。また、簡単に作れるペットボトルを利用した捕獲容器の作り方も紹介していますので、お気

ゴミの出し方、守ってゆきましょう。

ゴミを出す際は、「平成19年度ごみ収集日程表」でご確認ください。掲載以外の方法で出されているゴミ（違反ゴミ）の収集は一切いたしませんのでご注意ください。また、違反ゴミには警告シールを貼ります。シールを貼られたゴミをそのまま放置すると、他の利用者の迷惑となりますので、必ず撤去してください。なお、撤去しない場合はゴミを調査し、行政措置等の処分を行います。

▶問い合わせ 平取町外2町衛生施設組合 01457-2-2024

軽にお問い合わせください。
「カメムシの駆除方法について」

自然界に多いカメムシは、その発生源を止めることはとても難しいのが現状です。そのため、カメムシ用の薬剤を月に2回程度窓枠などに散布するのが効果的です。薬剤は雨・風に弱いので、気候変動の時期を考慮して家屋に侵入する前に定期的に散布しましょう。そのほか、「家の周囲の雑草は定期的に刈り、雑草が多く茂っている場所に近い窓はしっかりと閉める」「窓の外側に防虫網を付け、窓の隙間やレール部分にはカメムシ用殺虫スプレーをかける」などの予防対策があります。

▼問い合わせ 【本庁】町民サービス課 422414 / 【支所】町民課 422114まで

あなたの犬はお済みですか
狂犬病予防注射のご案内

4月に実施した狂犬病予防注射をまだ受けていない方はいませんか。まだ注射を受けていない飼い主の方には、2回目の予防注射の日時などを個別郵送しますのでご確認ください。郵送されなかった飼い主の方でも、犬の登録の手続きを済ませていない方や予防注射を受けていない方はご連絡ください。なお、今回注射を受けられない方は直接、いぶり農業共済組合（422072）に連絡して受けるようにしてください。

▼日程（鶴川地区） 6月28日（木）

※穂別地区では、例年どおり10月上旬に実施予定

▼犬の登録料 1頭3,000円

▼予防注射料 1頭3,040円

▼問い合わせ 【本庁】町民サービス課 422414まで

6月9日から10日にかけて、上水道配水管内面に付着する『水ア力』を除去するため、配水管を洗います。

— 洗管区域 —
鶴川地区市街地全域・田浦全域・二宮、豊城、春日の一部地域
— 実施日時 —

6月9日（土）午後10時から
6月10日（日）午前4時まで

問い合わせ：【本庁】建設水道課 422417

よろしくお願ひします

Thanking you in advance

行政相談員に委嘱された
水谷寛斎氏



5月1日付けで総務大臣から行政相談委員として新たに委嘱された水谷寛斎です。任期は平成21年4月30日までの2年間となっております。年金、登記、道路、河川、郵便、窓口サービスなど、役所の業務について相談したいことがありましたら、口頭、電話、手紙でお気軽にお申し出ください。

【氏名】水谷 寛斎(みずたに・かんさい)

【住所】〒054-0041 松風 3 丁目73番地

【電話】0145-42-2117

鵜川厚生病院に着任した
田仕雅洋氏



5月16日付けで鵜川厚生病院の内科主任部長に就任した田仕雅洋(たし・まさひろ)です。専門科は循環器内科ですが、これまでの医師として培った様々な経験をもとに総合診療科としてプライマリーケアの徹底に努めていきます。地域の患者さんは地域で看ることをモットーに町民の皆さんに信頼される病院を目指してまいりますので、ぜひ気軽に当病院に足をお運びください。これからどうぞよろしくお願いいたします。



【町の木】

アカエゾマツ

募集

recruit

入居者を募集中です

穂別地区に空室があります

町営住宅などの入居者を募集します。入居資格をご確認のうえ、お申し込みください。なお、穂別地区では募集住宅以外の団地についても、随時受け付けています。

▼募集住宅

【穂別地区】

①和泉団地(1-2号・2DK)

②仁和団地(2-8号・2DK)

③富内市街団地(2-18号・3DK)

※入居はいずれも随時可能。家賃・敷金・入居資格などは申込先まで

▼申し込み 6月15日(金)までに必要書類を確認のうえ、申込先へ提出してください。

▼申込先・問い合わせ 【支所】建設課(45)2117まで

参加しませんか

胆振管内軽スポーツフェスタ

胆振管内の市町村で、毎年実施している「胆振管内軽スポーツフェスタ」(胆振管内スポーツフェスタ実行委員会主催)が、今年度は豊浦町・虻田町・洞爺湖町で開催されます。現在、50個の玉をかごに入れるタイムを競い合う「玉入れ競技」の参加者を募集しています。お友達などを誘って、お気軽に申し込みください。

▼日時 7月1日(日)午前9時

▼会場 豊浦ふるさとドーム(豊浦町)

▼参加資格 胆振管内の住民で高校生以上の方

▼チーム編成 1チーム8人

※正選手5人、交代選手3人

▼申込期限 6月8日(金)

▼申込先・問い合わせ 【本庁】社会教育課(42)2487まで

LET'S
ENJOY!!



むかわ町連合青年団員になろう!!

団員募集中!!
むかわ町連合青年団

募集対象

- 35歳までの社会人
- 町内に居住、または勤務する方

主な活動

- 町内スポーツ大会への参加
- 他市町村の青年との交流
- イベント、祭りへの参加

年会費
2,000円
×
年2回

— 申し込み・問い合わせはご遠慮なく! —

- 鎌田拓也(かまだ・たくや) ☎090・1640・3758
- 工藤景子(くどう・けいこ) ☎090・9518・9952

生涯学習
lifelong education

この機会に「ご覧ください」 教科書展示会を実施します

現在、各小中学校で使用されている教科書を多くの町民に知っていただくこと、小学校教科書・中学校教科書の展示会を開催します。ごなくてもご覧いただけますので最寄りの会場にお越しください。

【鶴川地区】

▼日時 6月15日(金)～28日(木)
午後1時～8時

▼展示会場 四季の館2階まなびランド図書室

【穂別地区】

▼日時 6月15日(金)～28日(木)
午前9時～午後5時

※土・日は休館

▼展示会場 穂別町民センター内
教育振興課

▼問い合わせ

【本庁】学校教育課 四
【42】2484 / 【支所】教育振興課
四【45】2113まで

文化協会が組織統合

「むかわ町文化協会」発足

昨年8月から「鶴川町文化協会」と「穂別文化協会」で協会統合に向けた協議を重ねてきた結果、5月15日に設立総会を開催し、両会員合わせて約50人が出席する中、「むかわ町文化協会」が発足しました。これから鶴川、

穂別両地区の文化や住民が交流を深め、さらなる発展を遂げることが期待されます。なお、新たな会長には大内良一氏が選出されました。

高齢者大学基本講座 公開講座「脳卒中のお話」

脳卒中と生活習慣病の正しい知識を学びませんか。道民カレッジ講座と連携して町民のための公開講座「脳卒中のお話」を開催します。一般町民の方々も大歓迎です。

▼日時 6月23日(土)

午後2時～3時20分
※受付は午後1時30分～

▼会場 四季の館1階研修室

▼講師 北川道生院長(苫小牧東部脳神経外科)

▼その他

●高齢者大学の学生は、出席カードを忘れずに持ってきてください。出席カードをまだもらっていない方は当日お渡しします。

●道民カレッジの学生は手帳をお持ちください。また、あわせて道民カレッジ入学受付も行います。

道民カレッジ
北海道教育委員会の生涯学習事業「道民カレッジ」は、全道各地で「ほっかいどう学」をはじめ様々な講座を展開中です。

▼問い合わせ 【本庁】社会教育課 四【42】2487まで

自宅でも簡単！ 体操で介護予防

首や頭は 下向きに

首・頭はやや下向きにすると、首筋を伸ばすことができ、良いでしょう。

手の振りと呼吸は 左右均等になるように

息を2回吸いながら
左右1回ずつと、
息を2回吐きながら
左右1回ずつ
手を振りましょう

足は肩幅から やや広めに

足は肩幅からやや広めに
するのが良い



座ってマラソン

マラソンをしている人に猫背や腰が曲がった方がいないのは走行時に体をねじる筋肉を使う動作が伴うからです。この体操は、座りながら手と足を使い体幹(腰から背中)をストレッチすることにより固くなった背中や腰の筋肉を和らげる効果があります。回転する椅子で行うとさらに効果がアップします！

手はできるだけ 前後に動かし 後ろに引く 運動を中心に

日常で背中の筋肉を使うことが少ないので手はできるだけ前後に動かし、手の動きは後ろに引く運動を中心にいきましょう。

撮影協力:服部ツヤ子さん(穂別地区在住)

ぎゃらりー

菅原 篤子さんの作品

大きな動きで線も良く伸び、
大変迫力ある作品です。
佐々木千翠評

おかわ町
菅原 篤子
聖善之
規戒途

佐々木 愛果さんの作品

行書なのに上手に出来ました
ね。
翠彩 評

中二年
佐々木 愛果
春風

岡口 洋子さんの作品

線鋭く、原帖に近づく書方(集
字聖教序)で良くまとめた作
品です。
佐々木千翠評

おかわ町
岡口 洋子
有二
像儀

牛澤 智史さんの作品

どうどうと書いて筆使いもい
いですね。
翠彩 評

五年
牛澤 智史
青空



【町の魚】
シシヤモ



↑たこ公園を清掃する
働小金澤組の社員

善意
goodwill
4月21日、町内企業の働小金澤組社員30名が社会貢献活動の一環として町内の公園(西郊公園へ美幸、たこ公園へ福住、ひかり公園へ末広の3か所を清掃していただきました。大変ありがとうございました。同社は年に数回、定期的に町内の公園を清掃していただいております。

ありがとうございます
働小金澤組が清掃活動



↑道路清掃をする
穂別建設協会会員

4月28日、穂別建設協会と穂別市街連合自治会が穂別市街地の道路や歩道周辺の清掃をしていただきました。この活動は、市街地の環境美化を目的として毎年恒例行事として定着しており、今年も、道路に散在するゴミや土砂を取り除いたほか、街路樹の根元周辺に色とりどりのパンジーを植えたりするなど、とても美しく整備されました。参加した皆さん、ありがとうございます。

ありがとうございます
穂別市街地で清掃活動

4月25日、次の方から寄付の申し出があり、有り難く受納させていただきました。温かいご厚志に感謝するとともに、寄付の趣旨に沿うようまちの振興のためにご活用させていただきます。

▶寄付者 働カネダイ大野商店 様
(おかわ町美幸2-42)

▶寄付金額 300万円

▶寄付理由 子育て支援、教育振興、環境保全などまちづくりのために…



代表取締役
大野 満 様

専務取締役
大野 郁子 様



● 大相撲平成十九年五月場所

日程：平成19年5月13日(日)～27日(日)

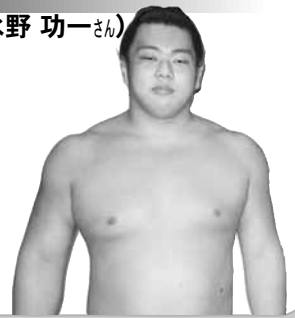
会場：両国国技館(東京都)

● 序二段東28枚目

● 【5勝2敗】北皇 太郎(本名:水野 功一さん)



ゆよいよ
念願の3段目へ!!



短歌

登り来て果ては崖の端雲湧きて願う場所とて何処にもあらず

宮 戸 駒井 廣

ずるずると刑具にも似た鎖ひき春となる雨に打たれている犬

美 幸 木村 福恵

いつまでもまともなイメージながらず方解石の結晶のまま

文 京 梅津 譲一
鵜川短歌会選

街路樹のソテツ並木を通り抜け見上ぐる空のただに青かり

田 浦 源津 タメ子

女性部の部長降りたるその夕べ肩書きつきし名刺しまひぬ

宮 戸 東 靖子

さはやかな笑顔で我に会釈する鵜川球児のしぐさ嬉しき

福 住 石田 節子
原始林「むかわ支部」選

俳句

せいごがつく たびのび
聖五月来る度伸びる孫の丈

貞 一

わが庭と思へる沢の三葉芹

京 子

よも やまはる
四方の山春をよんで来たらしい

敏 子

郭公の呼応へ悔ひを棄て来たる

孝 明

洗い終ふコップの中の山笑ふ

貢

伐採の音競ふ山五月来る

寿恵女

ガラス戸に青き影さす五月かな

総別俳句会選
聖 子

夏夕日火の鳥となり雲遊ぶ

文 京 大内 亮風

ふくらし粉たつぷり入れる春の夢

福 住 折田 いち葉

ふる里に投網かけたる遠霞

花 園 佐藤 葵世

車椅子芽吹きの中を行き来して

二 宮 高田 節香

蛇穴を出て虐待のニュース聞く

美 幸 藪田 慧舟
鵜川俳句会選



● **第21回日胆柔道スポーツ少年団交流大会**

日程：平成19年4月22日(日)

会場：新ひだか町静内体育館

● **小学校1年男子の部**

● **【第3位】三上 翔誠くん**



● **小学校3年女子の部**

● **【第3位】前田 麻耶さん**



● **第33回全道消防職員意見発表大会**

● 日程：平成19年4月27日(金)

● 会場：ロイトン札幌(札幌市)

● **発表テーマ「理解させる消防を」**

● **【入賞】阿部 斎木さん**

● (胆振東部消防組合鶴川支署勤務)



● **ほくでんカップ
平成19年度北海道卓球選手権大会**

● 日程：平成19年5月19日(土)

● 会場：美瑛市総合体育館

● **バンビ男子シングルス**

● **【優勝】西 康洋くん**

● ※7月27日から行われる全国大会に出場します!



まつの写真館 MUKAWA PHOTO



「初夏のメタセコイヤ」

撮影者： 夏目 寿彦氏
撮影日： 2007.5.23
撮影地： 町内穂別にて

朝の散歩途中に新緑に誘われて撮影した一枚。穂別市街地のメインストリートを彩るメタセコイヤ並木は、四季折々で様々な表情を見せてくれます。「若葉色に染まる初夏のメタセコイヤは一見の価値有り」と撮影者の夏目さん。

・・・人の動き・・・

※H19.5.1現在

▶人口10,273人
男性 5,044人
女性 5,229人

▶世帯 4,578世帯

4月1日～30日

出生 7人 死亡 8人

転入92人 転出62人



むかわ町

～編集スタッフから～

● 4月から広報の担当となり、人々に物事を伝えることの難しさを実感しています。カメラの腕を上げようと練習を兼ねて愛犬の写真を撮ろうと思うのですが私の膝が悪かったのか？なかなか云うことを聞いてくれません。伝えることって本当に難しいですね。(ひ)

● 冬期に蓄えた脂肪を燃焼させようと4月から徒歩で出勤しています。とりあえず1か月続けましたが、なかなか効果が表れません。でも、久しぶりに歩く生活を始めたせいか、その世界で見える光景は新鮮です。どんな発見があるのか、今日も楽しみです。(T)